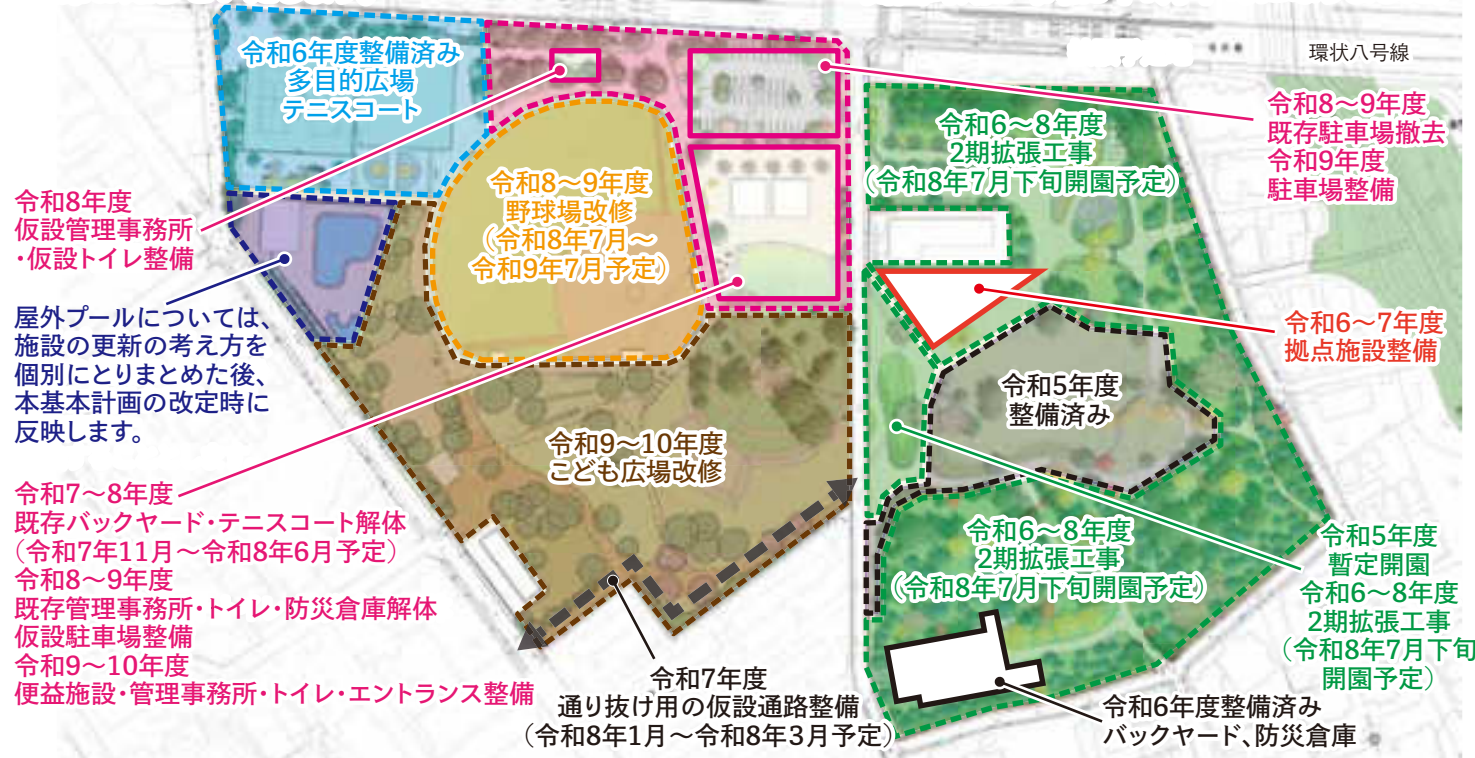


既開園区域(古墳のエリア)

野球場やこども広場などについて具体的な整備年度が決まりました。屋外プールについては、整備年度が決まり次第お知らせいたします。

拡張予定地(みどりのエリア)

拠点施設整備の再入札により工期が約3か月延期になったことに伴い、拡張予定地の開園時期が令和8年7月下旬になりました。



今後の予定

こども広場についてご意見ください(ヒアリング調査の開催)

日程:令和8年1月16日(金)、17日(土) 雨天延期 1月23日(金)、24日(土)
時間:11時から16時まで \ガチャガチャに挑戦して缶バッジをゲットしよう!/
場所:玉川野毛町公園 古墳のエリア ①多目的広場前 ②こども広場



雨天延期の有無は
前日午後はこちらの
二次元コードに
掲載します

第22回デザインDAY-開園に向けて-を開催します! \事前申し込み不要! ぜひご参加ください!/
日時:令和8年1月31日(土) 時間:10時~12時30分 場所:二子玉川分庁舎(世田谷区玉川1丁目20-1)
令和7年11月8日(土)の第20回デザインDAYと令和7年12月13日(土)の第21回デザインDAYに、それぞれ公園全体と拠点施設の利用イメージについてみなさんと意見交換を行いました。次回「第22回デザインDAY-開園に向けて-」では、今年度2回のデザインDAYを踏まえさらに具体的にイメージしていきます。

拡張予定地(みどりのエリア)開放、アクティブDAYの休止について

暫定開放していた区域(仮舗装)の本整備に伴い、草地の広場への動線確保が困難となるため、これまで実施しておりました開放日とアクティブDAYの活動を休止いたします。また、開放日は公園開園とともに終了となります。

休止期間:令和8年4月1日~令和8年7月下旬(予定)



公園づくり
ニュース

第24号

公園づくりニュースでは、
玉川野毛町公園拡張事業の取り組みについてお知らせします。

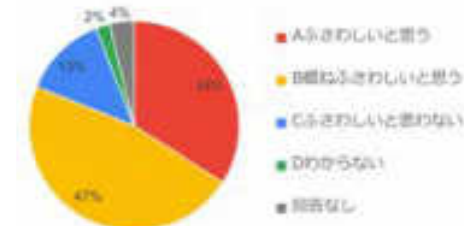
既開園区域基本計画策定の報告と今後の取り組みについてお伝えします。

玉川野毛町公園既開園区域基本計画(令和7年11月)を策定しました

令和6年11月に、既開園区域の「改修方針」と「公園計画イメージ」について、公園づくりニュース20号にてお知らせし、アンケート調査と現地ヒアリングを行いました。この度、いただきましたご意見を踏まえ、基本計画をとりまとめましたので報告いたします。なお、アンケートの結果と基本計画本編は区のホームページに掲載しています。



▲現地ヒアリングの様子

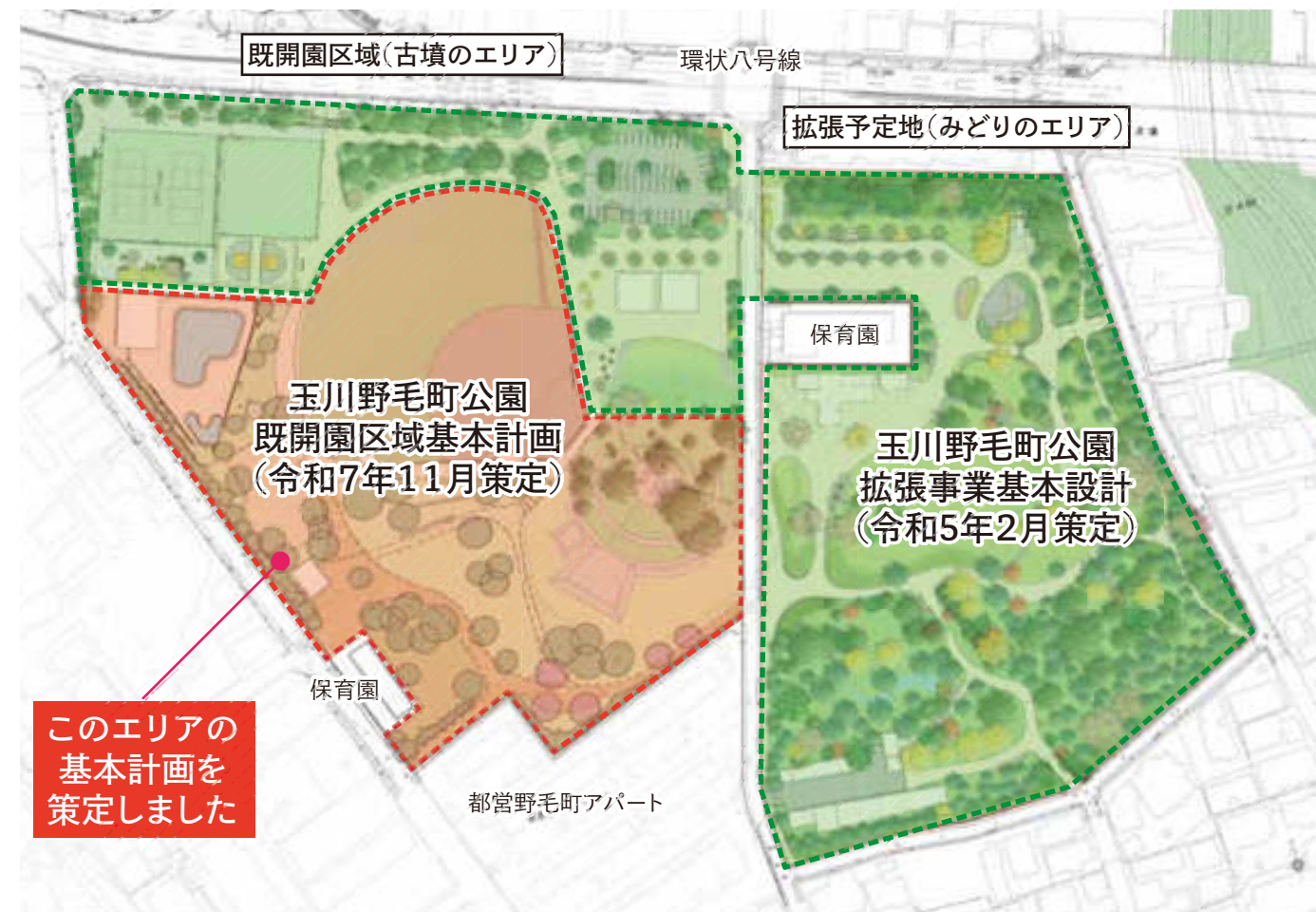


▲アンケート調査(抜粋)

区ホームページへのアクセス方法

P4

既開園区域の改修方針と公園計画イメージについて、約8割の方から「ふさわしい」または「概ねふさわしい」とご回答いただきました。



問
合
わ
せ
先

世田谷区みどり33推進担当部 公園緑地課 建設担当(岡田、小竹、河口、永田)
〒158-0094 世田谷区玉川 1-20-1 二子玉川分庁舎
電話:03-6432-7910 / FAX:03-6432-7989

ホ
ー
ム
ペ
ー
ジ



イ
ン
ス
タ
グ
ラ
ム



www.nogemachi-parklab.com

「玉川野毛町パークらぼ」の活動については、ホームページ、またはインスタグラムをご覧ください。



世田谷区
SETAGAYA CITY

玉川野毛町公園拡張

ホーム>検索メニュー>住まい・街づくり・環境>公園・緑道>
公園づくり>玉川野毛町公園が新たに広がります

ヒアリングやアンケートでいただいたご意見をもとに、既開園区域の改修に関する基本計画をとりまとめました。

- 改修方針**
- ① 野球場、こども広場などの各施設は、現状の機能を維持しつつ、現状の課題を踏まえ更新します。
 - ② 利用者と自転車の交錯があることから、遊び場と自転車の通り抜けを分離した動線計画を検討します。
 - ③ 墳丘斜面の崩壊を防ぐと共に階段の更新など、保全と利用を両立させます。



※平面図は空間イメージを表すものであり、実際の整備とは異なることがあります。
※屋外プールについては、施設の更新の考え方を個別に取りまとめた後、本基本計画の改定時に反映します。

通り抜け動線

安全性や回遊性を向上させる園路計画を行います

- ・ 等々力駅方面と野毛2丁目方面をつなぐゆりのある通り抜け動線を設定します。
- ・ 拡張予定地とつながる回遊動線を整備します。



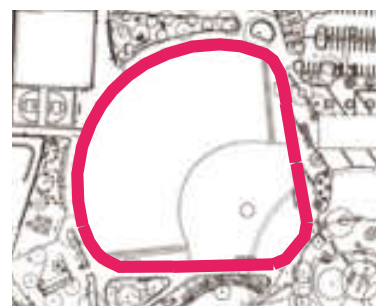
野球場

- ① **防球ネットの更新による飛球対策**
ファールボール等の飛び出し対策として、既存よりも倍以上高い約15mの防球ネットを設置します。
- ② **硬式野球での練習環境の整備**
軟式でのプレーを前提とします。また、小中学生の守備練習と、集球ネットに向かったティー、トスバティングのみ硬式球の使用を可能とします。
- ③ **観戦スペースの整備**
一塁側と三塁側に、外側から入れるようなフェンスで囲われた観戦スペースを整備します。
- ④ **雨水排水の向上**
天然芝の張替えや、碎石貯留槽や暗渠排水を設け、排水の向上を図ります。
- ⑤ **野球以外の利用**
これまで通り、年末年始に開放を行います。また、年末年始以外の開放については今後検討していきます。

現況の防球ネットの高さ



計画の防球ネットの高さ



観戦スペースのイメージ

こども広場



① 安全安心に遊べる空間の整備

多様な遊具を配置するとともに、安全に安心して利用できる遊びの空間とします(写真はイメージ)。



インクルーシブの視 幼児用の遊具のエ 健康遊具の機能も
点も取り入れ、多様 リアは柵や植栽など 継承します
な遊具を選定します で囲います



自転車動線と遊びのエリアを緩やかに分け、安全・安心に利用できるこども広場を整備します。

② 未利用地を活用した整備

未利用地と古墳南側に桜をはじめとした木々を楽しむ園路と広場を整備します。



③ 古墳を背景とした広がりある遊び空間の創出

高低差を緩やかな丘の形状でつなぎ、古墳を背景とした広がりある遊びのエリアを創出します。



古墳周辺はこれまで通り草地の広場としてピクニックやボール遊びができる空間とします